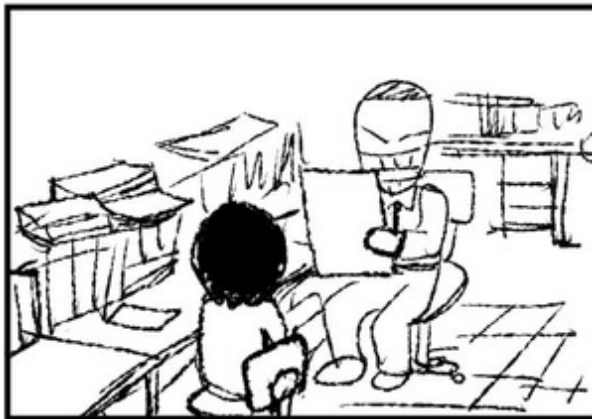




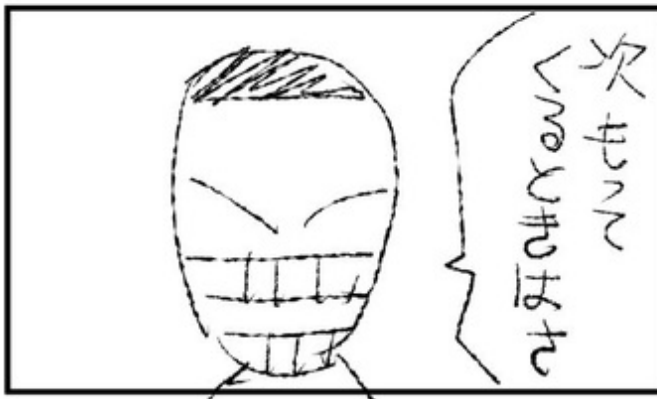
がんばれZくん

タラスギさんのスパイスアドバイスのまき

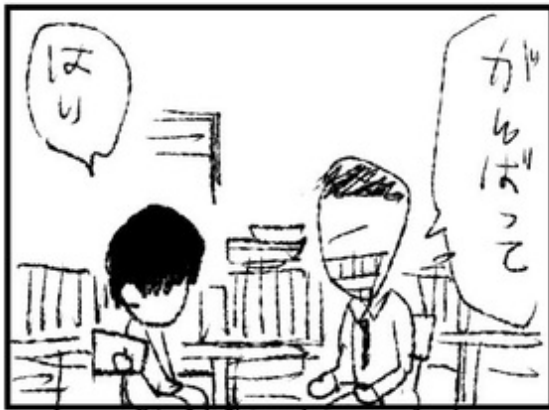
ストロウイカ



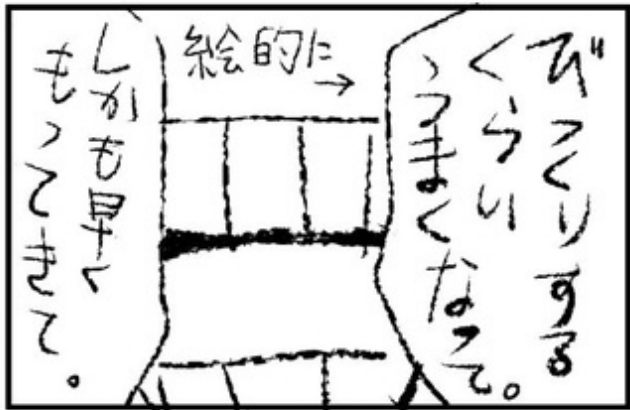
かんぱんズク
アラサギさんの
スパスパ/バズ
のまき



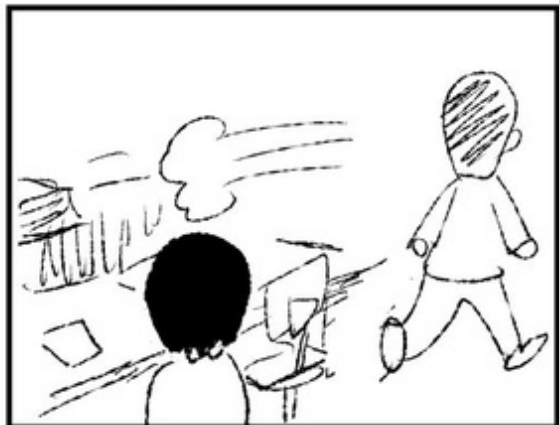
次
かん
ズク
のまき



ほし
かん
ぱん
ズク



絵的に
ズク
のまき
のまき
のまき



會
世
世

〃 〃 〃 〃

五里
〃

五里

ほそく。当時のモチコミへのスはだいたい
月1. 多いときは月2. ショートから

16pくらいの量。ちよとまがあと担当から

電話が
かか
る

電話がかかってくる。そのときの「レ」

電話100%あたりになりました。

あかげ「今は電話太きらいですか」

黒いわけが「ううん、いいわね」
いいわね

これは今はないのてまあなんとか。



文明の進化はありがたいものですね。
いいに。

また「また」が「よ！ 永遠に！

また来世！

また来世
また来世
また来世

2018/7/28 fri

また来世



●ストロウイカによる読まなくていいかもしれない補足



ちょっと手が空いたところで思い出しましたのでメモ的に描いてみました。

こちらの編集部にはすでに何回か持ち込みを繰り返しており、関わっているのはここだけでした。

(今は存在しません、念のため。)

担当さんの評価は、話はいいけど絵が下手、下手、へたへたへたたたたたたたた・・・・

おわたっ！

というわけですっかりトラウマになりました。

人生が終わらなくて良かったです。

いつまでも絵がうまくならないのでタラスギさんはこんなことを言ったのだと思いますが、漫画原稿を書き始めたばかりの人などは、一作ごとに、見違えるように上手くなっていくこともあるだろうかと思えます。

そういう人を見ているから、こいつはなぜそうならんのかと、そう思っていたのかも知れません。

絵柄などよりも線や仕上げのきれいさを求められていたようで、それはストロウイカも苦手です。

勉強のためアシスタントに出ないかと言われてたりしましたがその時の話は流れ、後になって単純に人手不足であちらこちらに派遣されることになりましたが、それはまた別の話。

それでも時間をかければもっときれいに描けたかも知れませんが、「早く」と言われたら無理でした。

早く行かなければ電話が来るという状況だったし、じゃあどうすればいいのか、という心境にはなっていました。

プロなら早くきれいに描く必要があるから、そうなるように鍛えていたつもりなのでしょう。しかし描き手にも向き不向きがあり、根性だけではなんともならず、がんばりましたが、やがて身も心も折れてしまうのです。

あわれZくん。

しかし時間をじっくりかけた「すんごいきれい」な漫画原稿もありますので、Zくんの名誉のためにいずれ公開をと考えております。

元々電話が好きではなかったところ、この時期に決定的に駄目になり、携帯の時代になってかなり緩和されました。

それでもかけるのはやっぱり苦手です。

今は持ち込みのアポってメールやフォームでもできるのかな？

うらやましいです。

きりがないのでまた来世！

2018/07/28 台風接近中 ストロウイカ

(訂正：3ページ目のメモ書きの日付は27日の間違いです)

がんばれZくん タラスギさんのスパイスアドバイスのまき

<http://p.booklog.jp/book/123204>

著者：ストロウイカ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/stlowika/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/123204>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト